

市長あいさつ

皆さまこんにちは。

はじめに、新型コロナウイルス感染症におきまして、取手市を含む茨城県に発令されておりました「まん延防止等重点措置」でございますが、新規陽性者数が高い水準にあることから、3月6日まで延長されました。

市民の皆さまにおかれましては、引き続き基本的な感染症対策の徹底や、感染リスクの高い場所への外出や移動を自粛いただきますようお願いいたします。

次に、新型コロナワクチンの3回目の追加接種でございますが、市では、現在、昨年8月に2回目接種を完了した方まで接種券の発送が完了しており、2月17日時点で取手市の18歳以上の人口における接種率は約28%、また、65歳以上の人口における高齢者の接種率は約57%となっています。

今後とも希望する市民が一日も早く追加接種を完了できるよう、引き続きワクチン接種を進めてまいります。

また、市では、5歳から11歳へのワクチン接種を開始いたします。

3月1日には、4月に12歳になる方へ接種券を発送しまして、順次接種を進めてまいります。

接種券の発送スケジュールなどにつきましては、「広報とりで」

や市ホームページなどでお知らせしてまいります。

それでは、本日の発表事項に移ります。

はじめに令和4年第1回取手市議会定例会議案についてです。

会期は、2月28日からとなります。

定例会に提出する議案は、条例の一部改正が13件、市道路線の認定・変更が合わせて2件、工事請負契約の締結が1件、令和3年度補正予算が6件、令和4年度当初予算が7件、令和4年度補正予算が1件、そのほか農業委員会委員の選任、人権擁護委員の推薦などの人事案件合わせて41件を提案いたします。

はじめに、条例の一部改正は、取手市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例など13件を提出いたします。

取手市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例では、多子世帯における国民健康保険税の負担軽減の観点から、18歳以下の被保険者のうち、第二子以降に係る被保険者均等割額を全額免除するため、本条例中関連する部分の改正を行うものです。これは現時点におきまして、県内初の取り組みとなります。

工事請負契約は、取手駅前交通広場整備工事請負契約の締結についてです。

取手駅北土地区画整理事業の駅前交通広場の整備に当たり、既設の階段、防火水槽及び広場内の附属設備を撤去し、エレベーター及び防火水槽の新設工事を行うものです。

次に一般会計補正予算案についてご説明いたします。

一般会計補正予算の総額は、17億8,305万6千円の増額で、補正後の予算総額は460億5,126万2千円となります。

主な歳出補正予算の内容ですが、一点目に、令和4年度に計画していた「学校施設整備事業」、「橋りょう長寿命化対策事業」、「地籍調査事業」、「土地改良事業」が、国の令和3年度の補正予算等の対象となったことから、3月補正予算に前倒しして計上し、実質的には令和4年度として繰越しして執行するものです。

二点目に、障害者自立支援給付対象者の増加等に伴い不足が見込まれるため、扶助費を増額するものです。

次に、令和4年度当初予算案についてご説明いたします。

一般会計の当初予算の規模は390億1,000万円となり、前年度当初予算と比べ22億1,000万円増、6%の増となります。なお、予算規模の増は3年ぶりであり、また、過去最大となります。

予算規模が増額になった要因は、令和3年度から専門部署を設置して拡大を図っております、ふるさと取手応援寄附金の大幅な増加に伴い、ふるさと取手応援寄附金推進事業が増額となったことなどによるものです。

取手駅西口都市整備事業、国民健康保険事業など6つの特別会計を合わせた予算規模は、253億1,566万円で、前年度当初予算と比べて8億8,166万円の増となります。

なお、一般会計だけでなく、特別会計を合わせた全会計の予算

規模も過去最大となります。

令和4年度予算案は、ぬくもりとやすらぎに満ち、共に活力を育むまちを目指し、まちの暮らしの質を更に高めるため、「魅力ある都市空間づくり」、「定住化促進」、「少子高齢社会への対応」、「安全・安心な教育環境の実現」の四つの事業を推進します。

この重点化四事業の主な施策について申し上げます。

一つ目の、「魅力ある都市空間づくり」につきましては、引き続き、取手駅西口駅前地区の整備や桑原地区の新市街地の創出に取り組み、活力と賑わいにあふれたまちづくりを進めてまいります。

二つ目の「定住化促進」につきましては、シティプロモーションの更なる推進などによる、市の知名度・魅力度の向上を図りつつ、良質な新築住宅の取得等への補助や、県との連携による首都圏からの移住者への補助など、より一層の定住化促進策を展開します。

三つ目の「少子高齢社会への対応」につきましては、白山保育所の外壁改修工事などによる保育環境の維持向上や、藤代地区への地域包括支援センターの増設、取手駅構内におけるエレベーター設置への補助など、少子高齢社会への対応を多角的に進めます。

四つ目の「安全・安心な教育環境の実現」につきましては、市内公立中学校への部活動指導員の配置をはじめ、引き続き、児童生徒が安全に通学できるよう通学路の安全対策を進めるなど、ソフト、ハードの両面で教育環境の充実を図ります。

なお、重点化4事業を基本方針といたしますが、このほかにも、総合防災マップの作成などの防災・安全対策や、庁舎照明のLED化事業や児童生徒への環境教育をはじめとした地球温暖化対策事業なども積極的に推進します。

令和4年度予算案につきましては以上でございます。

次に、令和4年度補正予算案についてご説明いたします。

令和四年度補正予算の総額は、2億5,096万6千円の増額で、補正後の予算総額は、392億6,096万6千円となります。

歳出補正予算の内容は、令和4年度の新型コロナワクチン接種事業に必要な経費、2億5,096万6千円でございます。

第1回取手市議会定例会については、以上となります。

次に、令和3年度取手市長賞美術分野受賞作品決定についてです。

取手市と東京藝術大学との交流事業の一環としまして、東京藝術大学卒業・修了作品展の優秀な作品に対し、取手市長賞を授与し賞賜金を支給することで、学生の卒業後の芸術活動を奨励するとともに、当学生から寄贈される当該作品により市民の皆さまの芸術文化の向上を図り、潤いのある市民生活に寄与することを目的に実施しているものです。

この度、第70回東京藝術大学卒業・修了作品展における美術部門の優秀作品の中から、第30回取手市長賞作品2点を決定し

ましたのでご報告させていただきます。

受賞者及び作品名でございますが、川口 ^{ふゆみみ} 富裕実さんの日本画「そこにいる。」、鈴木 ^{あみ} 阿弥さんの工芸「^{スキン} skin ^{シップ} ship」でございます。

受賞作品は4月22日 金曜日から27日 木曜日までアトレとりで4階 とりでアートギャラリーで展示を予定しておりますので、是非、ご鑑賞ください。

なお、音楽分野につきましては、今月末に決定予定となっておりますので、決まり次第、「広報とりで」や市ホームページなどでお知らせしてまいります。

次に、たいけん美じゅつ場（^ビ V I ^バ V A）フォーラム開催についてです。

たいけん美じゅつ場（V I V A）の取組や可能性を広く発信するとともに、第3期アートコミュニケータ募集への興味関心を高めるため、取手市、東京藝術大学、東日本旅客鉄道株式会社、株式会社アトレの産官学連携事業であります文化複合施設「たいけん美じゅつ場（V I V A）」におきまして、3月27日 日曜日午後4時より東京藝術大学次期学長の日比野克彦氏を迎え、フォーラムを開催いたします。

会場での参加にあわせて、オンラインでの視聴も可能ですので、是非、ご参加ください。

次に、A E Dにプライバシー保護用の三角巾を配置についてです。

取手市では公共施設や小中学校、コンビニエンスストアなど、現在、106カ所に111台のA E Dを設置しています。

この度、A E Dケース内に、いざというときに倒れているかたのプライバシーを守り、躊躇せずにA E Dを使用していただけるよう、三角巾及び使い方のリーフレットを配置しました。

また、三角巾は、プライバシー保護のためだけではなく、止血や固定など、必要に応じて使用することができるものです。

A E Dを使用した際は、到着した救急隊へ、使用したことをお伝えいただくようお願いいたします。

以上で、私からの説明を終わります。